

令和
2年度

安全振興会だより

発行者
一般財団法人福岡県学校安全振興会
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-2-4
福岡生活衛生食品会館 3F

ごあいさつ

理事長 今富 英樹

皆様には、平素より本会の事業に温かいご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

この一年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症は一向に収束の気配を見せず、東京五輪の延期をはじめ、スポーツ大会や大規模イベントが相次いで中止となる事態となりました。また、不要不急の外出自粛、経済活動の低迷による生活への不安など、生徒や保護者の皆様にとりましてもストレスの多い一年ではなかったかと思えます。マスク着用や手洗いの励行、「3密」の回避など新しい生活様式を実践することで感染症が一日も早く収束することを願っております。

さて、不幸な事故を少しでも減らすことを目的に実施しております「学校安全教育表彰事業」につきましては、令和2年度、小倉工業高校と春日高校を表章いたしました。小倉工業は、日ごろ口にする食事やお菓子の栄養素などを調べ、体への影響を知ることにより病気を予防し健康寿命を延ばす提案をまとめました。また、春日高校は防災に対する知識を共有する「すこやかすが!～私たちが取り組む防災～」を冊子にまとめ、県高等学校保健会生徒保健研究発表大会で最優秀賞を受賞しました。両校の素晴らしい活動に敬意を表します。

本会は、大きな課題であります「事故の増加と生徒数減少による収支バランスの悪化」に対応するため、昨年4月から、治療共済金の支給比率の引き下げを実施いたしました。

令和3年度以降、徐々にその効果が表れると期待しておりますが、一方で予想をはるかに上回る勢いで会員数が減少し、大幅な収支改善が見込めない状況となってまいりました。皆様には、生徒等の安全安心な学校生活を守るためにも引き続き事故の防止に留意していただきますようお願い申し上げます。

本会は今後も、学校管理下における生徒の災害に対する共済金給付事業を柱に、PTA 活動中における保護者等の災害に対する共済金給付事業、安全や健康に関する実践・普及活動に対する助成事業や表彰事業などを積極的に推進いたしますとともに、適切な内部管理とコンプライアンスの維持に努め、生徒等の安全安心をサポートする一層有意義な団体となることを目指して事業を進めてまいります。皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年度の主な事業

1. 共済金給付事業

(1) 年度別推移

(金額の単位：千円)

年度	件数	金額
平成27年度	1,302	56,206
平成28年度	1,355	29,257
平成29年度	1,492	36,926
平成30年度	1,375	34,567
令和元年度	1,415	62,286

(2) 令和2年度支給状況 (令和3年1月末時点)

(金額の単位：千円)

種類	件数	金額
治療共済	739	15,535
障害共済	4	9,775
供花料	12	360
死亡共済	0	0
保護者入院	0	0
保護者通院	0	0
計	755	25,670

(3) (2)の支給実績から見える傾向

○支給件数、支給額ともに増加(ケガの長期化)

今年度は、緊急事態宣言が出されたこともあり、部活動中のケガに対する支給件数は減少しています。その一方で、以前からのケガ等が完治しないまま、支給が長期化している傾向は続いています。ケガの完治が見込めず「障害」認定されるケースも4件あり、長期化・重症化につながるケガの発生率は高い状況にあります。

2. 安全普及充実事業 <健康用品配付>

以下2点とも、全加入135団体に寄贈しました。

○除菌用次亜塩素酸水およびハンドスプレー

5月下旬、本会理事会において、「緊急事態宣言解除後の学校再開時活用できる用品の支援を行う」ことを決議し、6月上旬に寄贈しました。



○非接触体温計

上記用品寄贈時の学校アンケートで「手に入れることが困難」と多数要望があり、学校規模に応じて計285台を寄贈しました。

3. 広報活動事業

○振興会報 発行

9月1日、第23号約81,500部を加入会員に配付し、令和2年度予算・事業計画・行事などを広報しました。

○共済事業概要案内/安全振興会だより 発行

3月上旬、「共済事業」概要案内と「安全振興会だより第23号」を会員に配付し、事業報告・共済支給状況を広報しました。

○新入生加入案内号 発行

3月上旬、新入生の保護者に対して本会の事業紹介を「加入案内号」として配付し、内容の周知に努めました。

4. 調査研究事業<委託研究助成事業>

○令和元年度研究校…県立特別支援学校「北九州高等学園」

「地域で輝く北学生の育成」

～生徒による地域貢献活動をとおして～

令和2年8月3日福岡県公立高等学校PTA指導者研修会
今年度は、コロナ感染予防のため紙面発表となりました。

～生徒制作製品寄贈～



～1年生全員による校外清掃～



令和2年度研究校

○県立武蔵台高等学校

「睡眠に関する研究」

○県公立古賀競成館高等学校

「君の想いは自粛するな！ in 競成館」

6. 助成事業

○福岡県公立高等学校PTA連合会……………400,000円
(北九州・福岡・筑後・筑豊) 地区高P連主催の役員研修会に助成しました。

○福岡県公立高等学校PTA指導者研修会……………75,460円
県教育委員会との共催で、人権・家庭・学校教育等のPTA活動発表や左記4の発表を行う研修会要項の印刷費用を助成しました。

○福岡県高等学校野球連盟……………100,000円
コロナ感染・事故予防事業に助成しました。

○福岡県高等学校給食研究協議会……………100,000円
講演及び研究発表会事業に助成しました。

○福岡県高等学校学校保健会……………100,000円
第67回研究発表大会(書面発表) 事業に助成しました。

○福岡県立学校等生徒指導主事研究協議会…100,000円
生徒指導主事の研究研修事業に助成しました。

令和3年度安全振興会関係行事予定

共済事務(事務長及び新任)担当者説明会	未定
安全振興会報発行	9月1日
安全振興会だより・安全振興会加入のご案内発行	3月1日
共済事業「概要案内」発行	3月1日

月例監査(共済支給業務監査)	毎月下旬
令和2年度 監事 業務及び会計監査	5月12日
令和2年度 公認会計士監査	5月17日
安全互助会 全国協議会(新潟開催)	10月7,8日

☆役員(理事・監事)会 5/21,7/21,9/24,12/8,2/10(臨時含む)
☆評議員会 6/10,1/25,2/22(臨時含む)

5. 表彰事業<生徒等の安全・安心な学校生活の実現に向けて、安全教育の推進に著しい功績があった団体を表彰する事業です>

令和2年度 学校安全教育表彰受賞団体 (2団体)



県立春日高等学校 生徒保健委員会



県立小倉工業高等学校 生徒保健委員会

個人情報の保護・管理 取り扱い

個人情報の取り扱いについては、「個人情報保護に関する法律」に基づき、その他関係法令及びこの法人の「個人情報保護に関する基本方針」、「個人情報管理規程」を遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに個人情報の管理・保護に努めます。
詳しくはホームページをご参照ください。